

■-----
【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム

「ジェンダー視点が変わる科学・技術の未来～GS10 フォローアップ～」

-----■

・日時：平成30年6月14日（木）13時00分～17時00分

・場所：日本学術会議講堂

・主催：日本学術会議

・開催趣旨：

Gender Summit 10 で議論した内容に関するその後の取り組みや進捗状況、
新たな展開等を関係者で共有し、更なる議論を行うことによって、ジェンダ
ー平等に関する継続的な取り組みを実施する流れ（PDCA）を作ることを
目指します。

・次第：

司会・進行 松尾 由賀利（日本学術会議第三部会員、法政大学理工学部教授）

13:00～13:10 開催挨拶

山極 壽一（日本学術会議会長・第二部会員、京都大学総長）

濱口 道成（国立研究開発法人科学技術振興機構理事長）

13:10～13:20 来賓挨拶

武川 恵子（内閣府男女共同参画局局长）

佐野 太（文部科学省科学技術・学術政策局局长）

（講演）

13:20～14:00 基調講演 Londa Shiebinger（スタンフォード大学 教授）

“Gendered Innovations：Science, Medicine, and Technology”

（各種報告）

14:00～14:10 ダイバーシティ推進に関する評価手法

藤井 良一（日本学術会議第三部会員、

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構長）

14:10～14:20 女性参画拡大により期待されるイノベーション上の利点

行木 陽子（日本学術会議特任連携会員、

日本アイ・ビー・エム株式会社技術理事）

14:20～14:30 日本学術会議の取り組み

三成 美保（日本学術会議副会長・第一部会員、

奈良女子大学副学長・教授（研究院生活環境科学系）

14:30～14:40 JST の取り組み

安孫子満広（国立研究開発法人科学技術振興機構ダイバーシティ推進室調査役）

14:40～14:55 休憩

(他の団体の取り組みと課題)

14:55～15:05 男女共同参画学協会連絡会の取り組み (文系)

井野瀬久美恵 (日本学術会議連携会員、甲南大学文学部教授)

15:05～15:20 男女共同参画学協会連絡会の取り組み (理系)

及び清水建設の取り組み

寺田 宏 (男女共同参画学協会連絡会委員長、

清水建設株式会社建築営業本部副本部長)

15:20～15:30 LIXIL の取り組み

藤森 義明 (LIXIL グループ 相談役)

15:30～15:40 産学連携 (大学と企業の共同研究等) の好事例

工藤 眞由美 (日本学術会議連携会員、大阪大学理事・副学長)

15:40～15:45 配置換え

(パネル討論)

15:45～17:00

ジェンダー視点を考慮した科学技術を進めるために今後やるべきこと

【パネリスト】

山極 壽一・濱口 道成

高橋 裕子（日本学術会議連携会員、津田塾大学学長、学芸学部教授）

小林 いずみ（日本学術会議特任連携会員、ANA ホールディングス株式会社、

三井物産株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ

社外取締役）

【ファシリテーター】

渡辺美代子（日本学術会議副会長・第三部会員、

国立研究開発法人科学技術振興機構副理事）

- ・ 定員：先着 250 名（参加費 無料）
- ・ お申込み：下記サイトの申込フォームよりお申込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>

定員になり次第締め切らせていただきますので、御了承ください。

- ・ アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂駅」下車、

5 番出口（青山霊園方面）より徒歩 1 分

- ・ 問合せ先：

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

電話：03-3403-6295